

研究情報公開試料（オプトアウト）

この公開情報をご覧になり、

1. ご自身が研究の対象になっているのかわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳細を知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい（この場合はお申し出頂き、資料や情報の研究への利用を停止します。）

上記の場合は、12の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

研究管理番号	1
1	研究科題名 骨盤臓器脱保存的治療の選択肢の多様化について
2	研究機関及び 研究責任者 研究機関：骨盤底筋トレーニング YUI 研究責任者：看護師 北條裕紀恵
3	研究機関 調査機関 研究期間 開始：倫理審査委員会受理後～ 終了：2023年7月末 情報等調査期間 開始：2018年9月～2022年12月
4	研究の背景・ 目的・意義・ 方法等 近年、骨盤臓器脱の疾患や症状について一般社会に少しずつ認知されるとともに、従来の保存的療法であるリングペッサリーや骨盤底筋トレーニング以外を選択している女性が増えてきた印象がある。そこで、当店に骨盤臓器脱様の主訴で来店してきた方が、来店前にリングペッサリーと骨盤底筋トレーニング以外を選択した割合と選択肢についてを初回カウンセリング時の記録で後ろ向きに調査し、傾向を検討する。
5	研究の対象となる方 2018年9月～2022年12月に骨盤臓器脱様の症状で来店した方。
6	試料・情報等の 利用目的、 利用方法 骨盤臓器脱様の症状で来店した方が、来店前にどのような保存的療法を試し、またリングペッサリー、骨盤底筋トレーニング以外の選択肢として何があるのか現場を把握し今後の情報に役立てる。
7	研究に用いる 試料・情報の 種類（項目） 初回カウンセリング時の記録から、骨盤臓器脱様の症状で来店した方が、来店前にどのような保存的療法を選択したか。
8	試料・情報を 利用する者の 範囲 上記2と同じ範囲の者です。
9	試料・情報の 管理責任者 上記2に示した研究責任者です。
10	計画書の閲覧 研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。12のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります。
11	その他の開示 すべき情報 個人の情報については、一定の条件の下で開示可能です。下記の連絡先までご連絡ください。ただし他の対象者の個人情報に支障がある名どの場合には開示できないこともあります。
12	お問い合わせ 先 試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が承認されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 窓口担当者：看護師 北條裕紀恵 住所：東京都新宿区神楽坂6-15折井ビル401 メールアドレス：pfmt@yukiehojo.com

研究に用いる情報は、個人情報保護のため個人を識別できない状態にし、6の目的のためだけに使用します。また、研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除しデータ処理、解析」したものを使用します。